

この度は数ある製品の中から弊社製品をお選びいただき誠にありがとうございます

CAUTION!!



本製品をお取付け・ご使用前に必ず弊社 HP 記載の
共通取扱説明保証規定書をよくお読みになり、
ご理解いただいた上でお取付け・ご使用下さいますようお願いいたします。

内容物について

本製品は車種別専用品となっております。
内容物は品番によって異なりますので、下記より弊社ホームページ
「LEDISTワークランプ」をご覧ください確認していただくか
車種別取付説明書をご確認ください。

製品概要や最新情報
車種別の詳しい手順や
注意点等は、弊社HP
を参考にしてください

ジュナックHP ワークランプ



取扱説明書



取付け動画



製品について

1. ルームランプの動作に連動し、点灯／消灯します。
ルームランプ点灯→点灯
ルームランプ消灯→消灯（ルームランプの残照機能がある車両の場合、車両の機能に準じて消灯します。）
2. 本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げてください。
長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。
本製品に強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。



LEDIST ワークランプ 共通取扱説明書

注記

- ・本製品はスイッチ操作による点灯／消灯は出来ません。
※スイッチを取り付ける際は自己責任にて行う様にして下さい。
- ・ランプ取付位置については弊社で取付確認した位置となります。
- ・車両によりキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ・本製品はLEDの為、消灯時に車両によって残照機能により点滅することがありますが異常ではありません。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠警告、⚠注意、注記、√m アドバイス のところは、とくにしっかりお読みください。

⚠警告	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
⚠注意	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
√m アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

お取付前にご確認ください

- ◆本製品は衝撃を加えたり、装着時に無理な力を加えないでください。点灯不良の原因になります。
- ◆本製品は張り直しが可能な構造になっておりません。位置を仮合わせの上、取付けを行ってください。
- ◆本製品は車輛個体差により干渉する箇所が発生する恐れがあります。
干渉した場合、干渉を避ける為に切削や穴あけ等を行ってください。
- ◆穴あけした箇所や配線又は配線を通した箇所等・浸水の可能性が考えられる場所は、シーリング・テープ等で適宜防水処理を行ってください。(PVCチューブ等)
- ◆本製品を装着する場合、油分及び水分は完全になくした状態で作業を行ってください。
- ◆本製品はスイッチ操作による点灯／消灯は出来ません。 ※スイッチ取付けは自己責任にて行う様にして下さい。
- ◆ランプ取付位置については弊社で取付確認した位置となります。
- ◆車両によりキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ◆本製品はLEDの為、消灯時に車両によって残照機能により点滅することがありますが異常ではありません。

取付準備作業

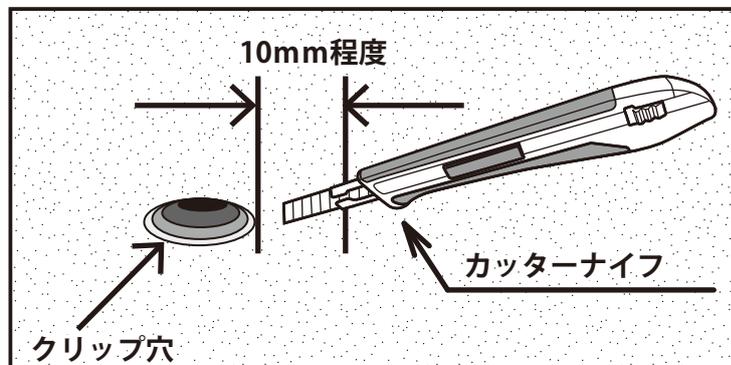
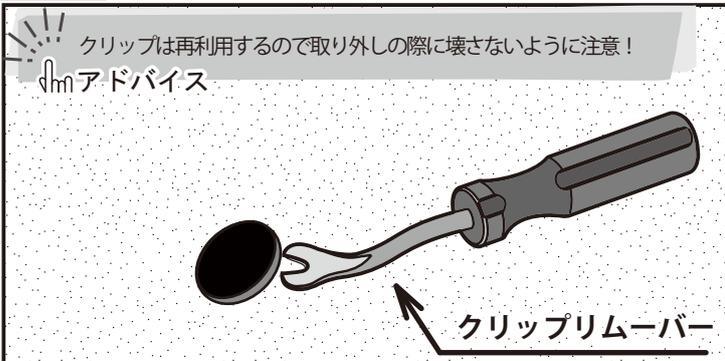
1. 取付作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作してください。
2. 取付作業は、必ずエンジンを停止して行ってください。
3. 取付作業の前に、必ずバッテリーの(－)側コードを外して下さい。また(－)側コードは(＋)側コードと接触しないようにしてください。
4. 構成部品及び部品点数が取付説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取付方法

1

クリップの取り外し

ハーネス逃し加工



配策イメージ図を参考に4箇所のクリップをリムーバーを使用して取り外して下さい。

取り外し後に、ハーネスを逃す為に、穴から10mm程度の切り込みを入れて下さい。

2

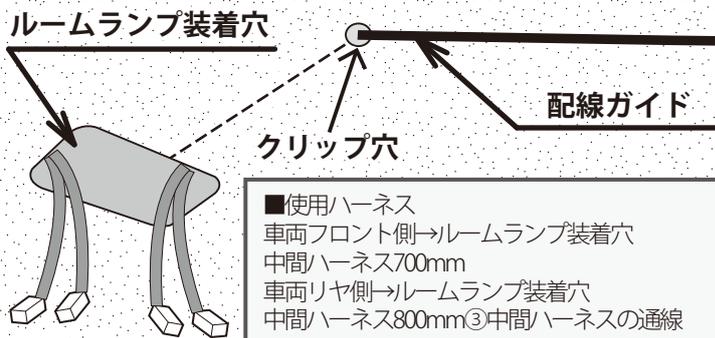
ルームランプやラゲージユニット取り外し



車両整備書に基づいてルームランプユニットやラゲージユニットを取り外して下さい。

3

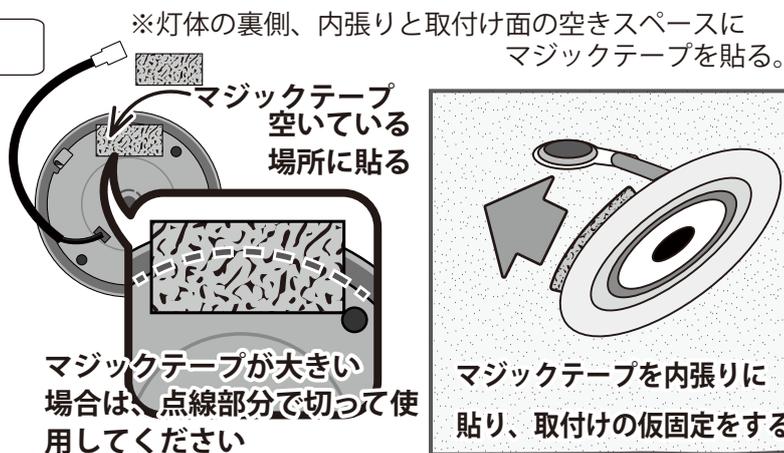
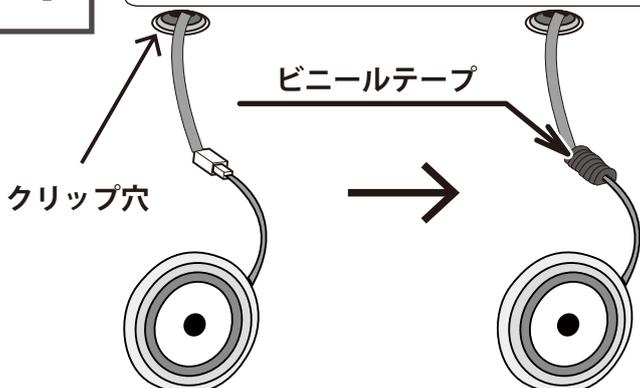
中間ハーネスの通線



①で取り外したクリップ穴より配線ガイドを使用してルームランプ装着穴に通線して下さい。
通線させる前にカプラーの接続の向きを確認して下さい。

4

灯体の接続処理



中間ハーネスのカプラーと灯体カプラーを接続後ビニールテープで接続部を保護して下さい。

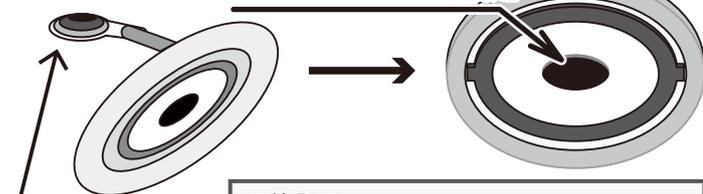
中間ハーネスのカプラーと灯体カプラーを接続後ビニールテープで接続部を保護して下さい。

取付方法

5

灯体の固定

①で外したクリップで固定



クリップ穴

■注記■
クリップ固定の際には直接LEDの発光面に触れないように注意して下さい。

※①で外したクリップが入らない場合は、別頁5Aを参考に中央の一番小さな円の部分をニッパー等でカットしてください

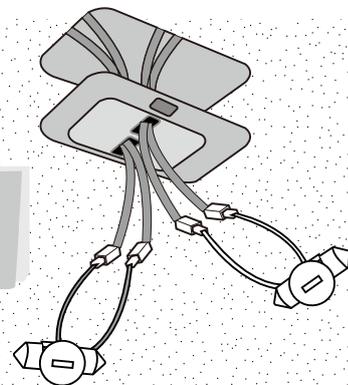
①で切り欠いたハーネスの逃しから噛み込みが無い様にハーネスを押し込んで、クリップを再利用して固定して下さい。

7

カプラー付LEDのバルブの接続

カプラー接続部は必要に応じてビニールテープを巻いて下さい。

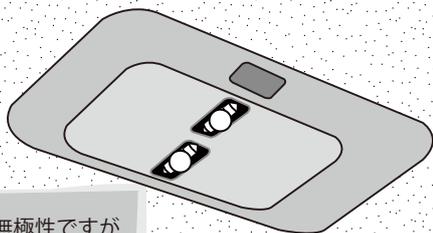
↓mアドバイス



ルームランプユニットの貫通穴より各中間ハーネスを取り出してカプラー付きのバルブと接続して下さい。接続後、配線が噛み込まない様にハーネスを収納して下さい。

7

バルブの接続と点灯確認



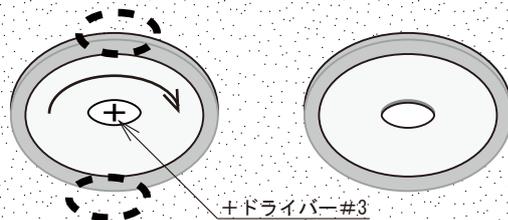
カプラー付きのバルブは無極性ですがLEDISTワークランプは極性がある為、バルブを逆に接続していると点灯しません。

↓mアドバイス

バッテリーを接続し、バルブ、LEDISTワークランプが点灯することを確認して下さい。LEDISTワークランプが点灯しない場合はバルブの極性を逆に接続して下さい。

8

ワークランプカバーの取付



+ドライバー#3

カバーを取り付ける際は右図の点線部の2箇所を指で抑えながらドライバーを使用して下さい。

↓mアドバイス

点灯が確認出来たらワークランプのカバーを取り付けて下さい。中央部の+部分をドライバーで時計回りに「カチッ」とロックするまで回して下さい。その後必要に応じてメクラプレートを貼り付けて下さい。

9

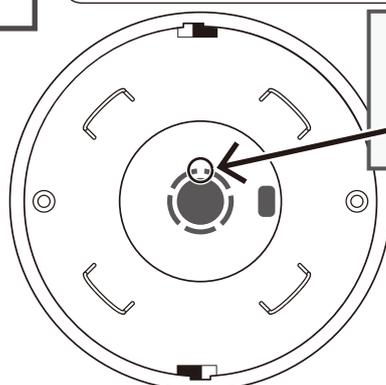
作業終了/安全確認



全ての機能を確認して正常に動作することを確認出来たら逆の手順で復元を行って下さい。車両整備書を参考に正常に復元して下さい。

5A

前頁5 中央のカット部分



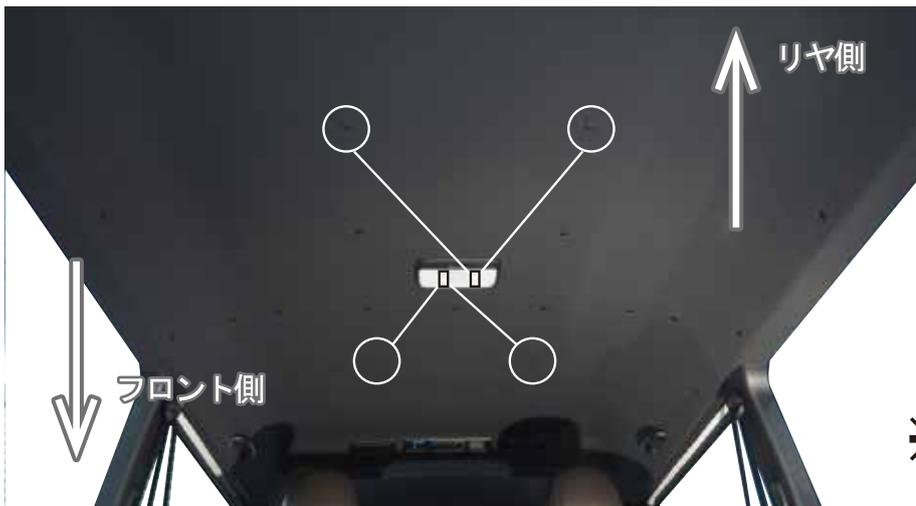
この部分5カ所をカットしてクリップ穴の大きさを広げます

外したクリップが入らない場合は、中央の一番小さな円の部分をニッパー等でカットしてください

装着イメージ



※装着イメージ



※配策イメージ

- ランプ取付部
- 電源取り出し部

※車種により異なります

LED illumination